

# 令和6年度 下野市立石橋中学校第1回学校運営協議会議事録

令和6年4月24日(水)

14:00～ 於：石橋中学校会議室

記録 秋山

1 任命書交付 代表 青木 正徳 様

2 参加者自己紹介

学校運営協議会委員

青木 正徳 様 池上 行雄 様 大塩 宗里 様 柏崎 松美 様 坂口 修 様 倉井 隆史 様  
中川 賢一 様 山口 容子 様 西本由利子 様 塩沢 建樹 (校長)

地域学校協働活動推進員

熊倉 博美 様 (石橋公民館)

事務局

藤森あゆみ (教頭) 秋山 実 (教務) 小崎 良行 (生徒指導主事) 矢口 裕子 (事務長)  
鯨 昭文 (地域連携教員)

3 校内見学 (授業参観 授業参観「学級活動」 各学級)

4 会長・副会長選出

会長 青木 正徳 様

副会長 柏崎 松美 様

5 学校経営方針等の説明並びに承認 (校長より)

①教育ビジョン

- ・「未来をたくましく生き抜ける生徒の育成」キーワードが「自立・貢献・創造」
- ・教師は、反省的实践家である。
- ・教職員が共通理解して進む。

学校経営方針

- ・1つめ「学力向上に向けた学習指導の工夫と改善」
- ・2つめ「心の教育の充実」  
道徳教育の充実を図る。  
ここに不登校対策を付け加え、不登校対策ケース会議 (個別支援計画の作成) を行う。
- ・3つめ「安全安心な学校づくり」  
先日も交通安全教室を実施。AED講習、エピペンの研修等を今後、行っていく。  
一斉下校の時には、ずっと自転車がつながってしまう。教員が交差点に立って見守っているが、信号の時間が短く、20台くらいしか渡れない。市の安心・安全課にも見ってもらっている。信号の時間が、少しでも長くなるか、きらら館に出るところに信号を作ってもらえればありがたい。
- ・4つめ「地域とともにある学校」  
地域行事への参加、小中合同クリーン活動等

## ②授業・行事・部活動

### 行事について

- 5月22日から5月24日に2年生の職場体験（60事業所）
- 5月24日より5月26日まで3年生修学旅行
- 5月28日に1年生の校外学習
- 6月にサイクリングロード除草、総体地区予選、
- 7月12日に県大会、5日に学校開放、English Day
- 9月サイクリングロード除草、運動会、新人大会
- 10月合唱コンクール、輝石祭
- 12月新入生説明会
- 1月スキー宿泊学習
- 3月卒業式

### 部活動地域移行について

正式な決定ではないが、1つの候補を挙げている。

- ・令和6年度、学校運営の基本方針について、学校運営協議会委員により承認されました。

## 6 学校からの協力をお願い（校長より）

- ・実際に始まったときにいろいろと協力お願いすることがあると思いますのでよろしくお願いします。

## 7 意見交換（敬称略）

発言者	発言内容
大 塩	・一斉下校時の混雑について 横断旗があると思いますが、使用状況はどんな感じなのか。
塩 沢	・中学生は使ってない。小学生は使用しているかもしれない。 横断歩道の所に置いてあっても、一度使った旗が戻ってこないこともあり、使い方も難しい。
大 塩	・信号機については、自治会を巻き込み、学校と自治会で一緒にお願いとよいと思う。
西 本	・車を運転していると、青木家具のところも危ない。道幅も狭く、中学生を引きそうになることもある。指導に誰か立っているのか。
小 崎	・危険箇所には教員が立ち、指導している。自転車の乗り方が危ないときや、地域から連絡が来たときには、該当箇所を通る生徒に指導もしているし、教員がすぐに立哨指導するようにしている。
塩 沢	・一方向に帰るとというのが起因していると思う。東へ帰る生徒が圧倒的に多い。
柏 崎	・安全に分散できるような方法を考え、実行できると危険も減少するのではないかと思う。

池 上	・学校だけでなく、地域や保護者など三者以上の要望があれば信号の設置希望も通りやすくなる。
中 川	・混雑状況や道路状況などを写真に撮っておいて見せてみるとよい。
大 塩	・信号が変わる前に慌てて運転している車が自転車が通っているのにつっこんでくることはないか。
塩 沢	・孝謙天皇神社の交差点ではない。点滅ですでに横断しないように自転車を止めている。
柏 崎	・これだけ、渋滞が起きたり、危険であることが分かっているのだから、自治会にお願いしたり、学校運営協議会や学校としても信号の要望を出してはどうだろうか。
青 木	・不登校対策を進めていくとのことだが、ケース会議に誰が出るのかと不登校の状況についてはどうなっているのか。
小 崎	・ケース会議出席者は、担任、学年主任、生徒指導主事、管理職、特別支援コーディネーターなどをお願いするが、部活動顧問など関わりのある教員にもお願いすることもある。不登校生徒は、3月の不登校調査で報告した人数が、病気欠席者を除いて53名。アプローチを担当任せにせずチームとして取り組んできた。一人一人と向き合ってきた時間が4月になって生きてきた。4月になって昨年休んでいた生徒も登校を頑張っている。特に、ほとんど登校できなかった生徒が、前担任の働きもあり、気持ちを代入替えてステップアップに登校している例もある。
青 木	・不登校は、どこの学校でも問題になっているが、外部とも連携をして進めてほしい。よい方向に向かっているようなので取り組みを進めてほしい。

#### 7 その他（地域学校協働活動推進員 熊倉 様）

- ・下野市に地域学校協働活動推進員は3人。石橋、国分寺、南河内公民館で勤務。
- ・学校運営協議会のアドバイザーとして、助言したり、情報提供したりするのが業務となっている。
- ・石橋公民館でもいろいろな催しをしている。小中学生だけでなく、高校生も利用している。生涯学習の場としてだけでなく、中学生の作品展示や学校の情報発信の場としても協力していきたいし、ぜひ、利用してほしい。

#### 8 連絡（教頭より）

- ・第2回、第3回学校運営協議会日程について  
第2回は10月31日（木）、第3回は2月17日（月）どちらも14時から会議室にて行います。  
また、運動会や合唱コンクール等、大きな行事にもご案内をお送りしますので、ぜひ、ご参観ください。

#### 8 閉会